

第44回 野洲川冒険大会 いかだくんだり



十人十色のいかだで進もう アイデアきらめく夏の冒険

晴天の野洲川を、約50隻のいかだくんだりしました。底が浅く中々前に進まない地点も、声をかけあい団結して乗り越えていました。いかだは有名なキャラクターをモチーフにしたものから、国スポ・障スポ2025や、大阪・関西万博公式キャラクター・ミャクミャクを模した今年ならではのものまで、作り手の個性が存分に発揮されていました。

7月6日 | 野洲川(新庄大橋上流~幸浜大橋上流)

夏越の祓え 茅の輪くぐり



地域の神社で穢れを祓い健やかに 七夕の笹ももらって願い事で幸せに

中洲こども園の5歳児24人が、地域の下新川神社へ。1月からの半年間の穢れを祓って後の半年を健やかに過ごせるようにと願いを込めて、神社の人に作法や意味を教えてもらい、境内に整えられた夏越の祓 茅の輪をくぐりました。神社に参拝した子どもたちは、友達と協力しながら元気に七夕の笹を持って帰りました。

7月2日 | 下新川神社

びわ湖まるごと体験スクール



全身でびわ湖を満喫 貝や魚など生き物を発見

約40人の親子とスタッフが、生き物を探したりプカブカ浮かんで泳いだり、全身でびわ湖を満喫しました。砂浜からびわ湖に入った子どもたちは、湖底を網や手で探りながら、湖岸に沿って少しずつ移動して、ヤナギの側やヨシ帯の側などで生き物探し。貝の仲間やタナゴ類の稚魚、水生昆虫など、びわ湖の生物多様性を学習しました。

7月12日 | 第2なぎさ公園 など

七夕のつどい



短冊の願い事、お空に届け 皆で元気に「たなばたさま」の歌

乳児から5歳児まで全園児が集まり「七夕のつどい」を行いました。地域の蓮生寺からもらった大きな笹は、5歳児が願いを込めて飾りました。「ヒーローになりたい」など願い事を書いた短冊や折り紙で飾った笹飾りも一堂に。ペーパークラフト(紙人形劇)で「七夕のお話」を観賞した後は、皆で声を合わせて元気に童謡「たなばたさま」を歌いました。

7月7日 | 滋賀短期大学附属すみれ保育園

広報もりやまは下記施設に設置

市役所、各地区会館、JR守山駅(駅前総合案内所)、図書館、すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店とアルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブン-イレブン など

広報もりやまはスマートフォン・タブレットでも読めます



「マチイロ」アプリをインストール▲



「Sidebooks」アプリをインストールし、▲「ちいき本棚」を選択

広報もりやま PDF版

※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。 ※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市は責任を負いません。



●守山市花制定50周年!
美しい宝の花“近江妙蓮”
8月1日(金)、15日(金)

YouTube「守山市広報」で過去の放送を視聴できます

